

## 平成31年度森林環境税活用事業の予算案

大区分	小区分	継続 新規 拡充	事業名	担当課	H30年度予 算額(千円)	H31年度予 算額(千円)	本年度と の比較	事業内容	新規事業及び増減の主な理由	
森林環境の保全を進める事業	森林の整備	継続	公益林保全整備事業	木材増産推進課	28,000	30,000	↗	荒廃森林の発生を予防し森林の公益的機能を効果的に発揮させるため、水源かん養機能等の公益的機能が低い人工林(11～60年生)の保育間伐を支援	保育間伐の対象森林は減少してはいるが、依然として間伐すべき森林は多く、公益的機能の維持のため引き続き必要な事業であり継続	
		継続	みどりの環境整備支援事業	木材増産推進課	21,000	25,150	↗	荒廃森林の発生を予防し森林の公益的機能を効果的に発揮させるため、CO2吸収効果が低い人工林(11～45年生)の保育間伐を支援	保育間伐の対象森林は減少してはいるが、依然として間伐すべき森林は多く、森林吸収源対策のため引き続き必要な事業であり継続	
		継続	森林・山村多面的機能発揮対策支援事業	林業環境政策課	15,558	15,561	→	適正な森林管理を促進するため、地域住民等が協力して実施する里山林の保全管理や森林資源を利用する取り組みを支援	変更なし	
		小計			64,558	70,711	34%			
	シカ被害対策	継続	シカ捕獲推進事業	鳥獣対策課	23,500	28,200	↗	シカによる農林業被害や自然植生被害を軽減するため、くくりわなによる捕獲を推進	シカの生息区域が拡大しており、被害は広がっている。このため事業量を増加して対応	
		継続	指定管理鳥獣捕獲等事業委託料	鳥獣対策課	2,500	2,585	→	高標高域の国有林内鳥獣保護区でわな猟によるシカ捕獲を実施	変更なし	
		継続	希少野生植物食害対策事業	環境共生課	8,989	9,569	↗	ニホンジカによる希少野生植物の食害被害を防止するため、現況調査や防護ネットを設置に必要な取組を支援	対象箇所の増加	
		小計			34,989	40,354	19%			
	計					99,547	111,065	53%		
	県民のみなさんの森林への理解と関わりを深め広げる事業	森林環境教育	継続	山の学習支援事業	林業環境政策課	18,000	22,517	↗	本県の豊かな森林環境に子どもたちが気づき、体験活動を通じて森林整備の大切さを理解するための森林環境学習を実践する小中学校の取組を支援	山の日推進事業から山の一日先生派遣事業を組み替えたための増加
拡充			環境学習推進事業	生涯学習課	1,722	6,414	↗	親子の自然体験活動等の機会の提供や小中学校の宿泊体験活動を支援する。またH30年度までに育成した体験活動指導者を本事業及び各種団体が行う活動へ講師派遣を行う。	・指導者養成研修事業は当初の目標養成人数を達成したため廃止 ・森林環境教育を学校や家庭の場でさらに広げることを目的とした事業を追加で計上するための増加	
拡充			高校生森林環境理解事業	高等学校課	890	1,717	↗	高校生に対し森林環境学習を行い、森林環境の大切さを学び、保全していくことの重要性を理解してもらう取組を支援	演習林調査や環境調査などの森林環境学習に活用する備品(ドローン)を購入するための増加	
継続			高校生後継者育成事業	高等学校課	707	579	↘	林業関係の資格取得を推進することにより、将来の森林整備の担い手の確保を図る。	所要経費の見直し	
小計			21,319	31,227	15%					
県民の主体的活動の支援		継続	森づくりへの理解と参加を促す広報事業	林業環境政策課	5,071	7,318	↗	幅広い県民を対象に、森林の果たす役割や森林保全の必要性などを広報	H30にページ数を減らす等、費用の圧縮を検討したが、情報誌の主な届け先である小中学生に伝わりやすい誌面、また、そのご家庭で見られる誌面など、多くの世代に内容が伝えられる情報誌を作成するには、従来どおりのページ数が適当だと判断し、H29以前の予算規模で計上したための増加	
		継続	こうち山の日推進事業	林業環境政策課	16,192	13,265	↘	「こうち山の日(11月11日)」を中心に、県民が主体となって行う森林整備活動等を支援	山の学習に山の一日先生派遣事業を組み替えたための減少	
		継続	森林環境学習フェア開催等委託料	林業環境政策課	9,000	9,165	→	森林環境学習に関するフェアを開催し、広く県民に森林環境保全の重要性を理解し、木材利用や森林への関心を深めていただくための情報発信等を行う。	変更なし	
		継続	運営委員会等開催費	林業環境政策課	1,685	1,400	→	森林環境保全基金の運営を適正に行うため、基金運営委員会の開催を行う。	開催回数を実績値に変更したための減少	
		継続	短期課程研修事業費	森づくり推進課	491	705	↗	林業学校において、林業活動を実践している方の知識や技術の向上を図る「短期課程」の研修を実施	所要経費の見直し	
		小計			32,439	31,853	15%			
木材利用の促進		継続	木の香るまちづくり推進事業	木材産業振興課	35,479	35,479	→	木材の利用が森林環境の保全に繋がることを理解してもらえるように、公共的施設の木質化等の取組を支援	変更なし	
		継続	木育推進事業	木材産業振興課	4,000	(検討中)		木の良さと木材利用の意義を学ぶ木育の取組として、市町村が乳児のいる保護者に対して配布する木製玩具の購入費を助成	(検討中)	
	小計			39,479	35,479	17%				
計					93,237	98,559	47%			
合計					192,784	209,624	100%			